

「生きる力を未来につなぐふるさとをつくります」

このところ気温の変化が大きくて、一週間の間に冬になったり春になったり初夏になったりで、いま季節が何か解らなくなってしまいそうです。変な天気ですね。皆さん体調管理には気をつけて頑張りましょう。

『白石川堤一目千本桜』(大河原町、柴田町)もTVなどの放映で全国的に有名になりお客様が桜を見に足をはこんでいるようです。大正12年に高山開次郎氏からの寄贈により、未来につなぎ育てるため、毎年柴田農林高校(大河原町)柴田さくらの会を中心に植樹やテングス病の駆除、枯れた木の補植作業を行ってきました。ソメイヨシノの寿命は一般的に80年です。白石川堤の一目千本桜もあと20年です。桜の寿命はあとわずか！桜を若い木に植え替えようとする、河川法と連作障害の二つの問題が頭が悩ませ、再び元気な桜を育てるには30年に渡る土壌改良が必要だそうです。

春の思い出を未来の子供達の目に桜を映すために何を育てることができるのでしょうか。



絵手紙のカレンダーを毎年頂いている齊藤様の作品を紹介したくて載せました。

竹鶏がわら版

2010年5月号
(No. 60)

竹鶏人の紹介



プロフィール
奥山 由美子
おくやまゆみこ
1970年1月4日生まれ
干支 いぬ
出身地 宮城県白石市
血液型 O型
星座 山羊座
趣味 読書
大切な物 家族
好きな言葉 ありがとう

たけのこに らの卵とじ



- 材料(4人分)
たけのこ姫皮
(ゆでたもの)中4本
分
にら 1わ
竹鶏卵 4個
★白だし 50cc
★水 350cc
★酒 大さじ1

- 作り方
1. 姫皮は1センチくらいに切る。(身の部分だったら食べやすい薄切りに。)には3センチ長さに切っておく。
2. フライパンに★の材料を入れて火にかけ、すぐに姫皮(たけのこ)を入れる。
3. 沸騰してきたらにらを入れ、すぐに卵を割り入れて、卵をシャシャつとくずす。
4. たまごがつぶれたら、あまり混ぜないで、火が通れば出来上がり♪

お知らせ

- ・5月3~4日 全日本こけしコンクール(ホワイトキューブ)
- ・5月3日 白石市民春まつり(白石駅前商店街)
- ・~16日 えぼしすいせん祭り(蔵王えぼしスキー場)
- ・5月22日 新緑の城下町散策「片倉小十郎ゆかりの地めぐり」

(有)竹鶏ファーム
宮城県白石市福岡深谷字児捨川向1-2

TEL:0224-25-2814
FAX:0224-25-2865
HP:<http://www.taketori-monogatari.com/>

ブログ→「竹鶏一族の卵生活」で検索